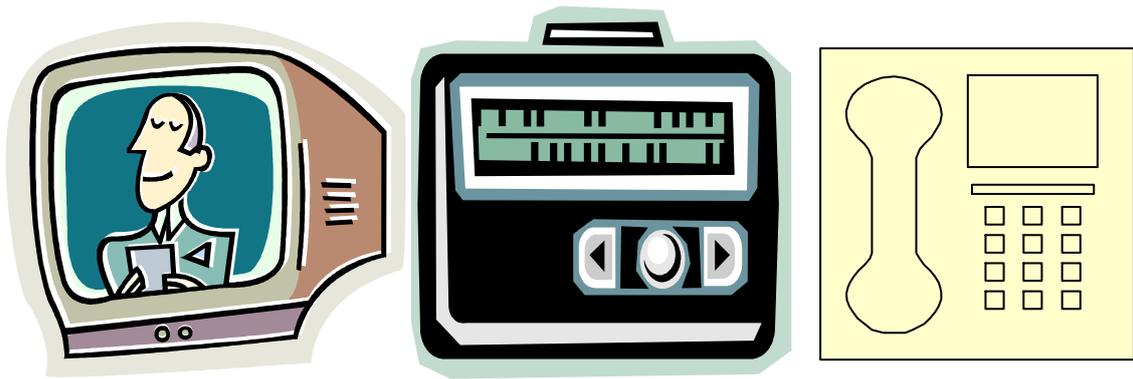


地震が おきたら どうするの？

- ・地震の揺れを感じたら 安全な場所に逃げてください。
- ・玄関 部屋のドアを開けて 逃げる出口をつくってください。
- ・テレビ ラジオ 電話などで 地震の情報を聞いてください。
- ・火を使っていたら 消してください。
- ・火事に ならないように ガスの元栓を 締めてください。
- ・電気のブレーカーを おとしてください。



地震の揺れが 終わったら

- ・地震の揺れが 終わったら あわてないで まずは 自分の安全を 一番に 考えましょう。
- ・車を 使わずに 歩いて 逃げましょう。
- ・高い 建物に 住んでいる人は エレベーターを 使わずに 階段を 使いましょう。

・細い道 川の横 ブロック塀などの 近くは 危険なので 近づかないように しましょう。

・建物から 外に 出るとき 建物の ガラスや 看板が 落ちてくることも あるので 気をつけましょう。

地震に 備えての 準備 できること

・家に 消火器 (火を 消す道具) を 置きましょう。

・タンスや本棚などの 家具が 倒れないように とめておきましょう。

・地震のときに いつでも 持って 行くことが できるように リュックや かばんに 必要な物を 準備しておきましょう。(水 たべもの 手に持つ 電灯 ラジオ 救急袋 ろうそく ライター タオル 服 お金 など)

・地震が おきたとき どうするか 家族で 話合っておきましょう。

・ どうして 家族に 連絡しますか? どこで 家族と 会いますか? 逃げる 場所は どこですか?

・ 地域で している 防災訓練などに 参加しましょう。

避難場所 (みんながにげるところ)

・近くの 学校や 公園など 何もないところで 広くて 安全な場所へ 行きましょう。

・自分の 家に 帰ることが できないときは 収容避難所に 行ってください。

にしきには 13箇所の 収容避難所があります。

いえ 近くの 小学校・中学校などです。

ひなんじよ 避難所 (みんなが逃げる場所) 案内の アドレスは はこちらです。

<http://www.city.osaka.lg.jp/nishi/page/0000221431.html>

